

便利で有利な

納税貯蓄組合で納税

まだいる未加入者

国の政治や、市の行政のものは、納税者の手にあり、税金を納めれば、行政の運営がなされる。
ところで、納税や地方税は、いろいろの面で、法人を問わずに直接に、あるいは間接に課税されていますが、いずれも納税の徴収に頭を悩ましています。そこで、徴収費を少なくし、その分を行政面に活かすために設けられた納税貯蓄組合があります。その制度について簡単に説明をしてみました。

市の台所の一部をまかなうものに市税があります。一億九千六百三十二万円(十月一日現在)で予算総額の二十五・九割を占めています。
市税のうち直接市民の課税対象となるものには市税と固定資産税、軽自動車税などがあります。
また、国民健康保険税も一応直接税に区分されるも

納税を容易に

任意に組織

この納税貯蓄組合は、加入組合員の納税資金のあつ旋、その他当該貯蓄に関する事務を行ない、租税の納付を容易にし、かつ確実に納付させることを目的としたもので、納税貯蓄組合法または市条例にもとづき、国税や、地方税のみを取り扱う組合、または国税と地方税とを合せて取り扱う組合などを個人、または法人が一定の地域

職または勤務先を単位として任意に組織することができ、

に、

の

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

に

職または勤務先を単位として任意に組織することができ、
納税貯蓄組合は、任意に組織され、資金をあらかじめ積み立て、納税に充てられることにより、納税の滞りなく、かつ確実に納付されることとなる。
この納税貯蓄組合は、指定金融機関へ納税を委託することによって、指定金融機関が国または市に對して当該組合員の預金をもって租税を納付するしくみとなっており、このように納税資金をすることによって、納税意識を高揚させるとともに、相互の連絡によって滞りなく納付されることとなる。

組合員の地位を利用して、課税の申告または租税の賦課に関与してはならないことになっています。
補助金が交付される
ところで国または市は、組合の設立及び発達のために適切な育成

特別な事情のあるものについては認められています。あくまでも組合は任意で組織されるものであるから、組合の設立の届けと組合員の異動届は確実にする必要があります。納税は国民の義務です。滞りなく納付できる納税貯蓄組合を利用していきましょう。

十人以上でつくれます

三百十四組合、七千五百人が加入

このように納税貯蓄組合による納税方法は、お互にいろいろ有利な面があり、市においても一万余人を越す納税義務者に、未組織地区の組織づくりと、未加入者の加入を呼びかけています。
市税の納税貯蓄組合は三十五年に二百二十二組合、四千五百五十五人、四十年には三百十四組合、七千五百七十二人の加入者を数えています。

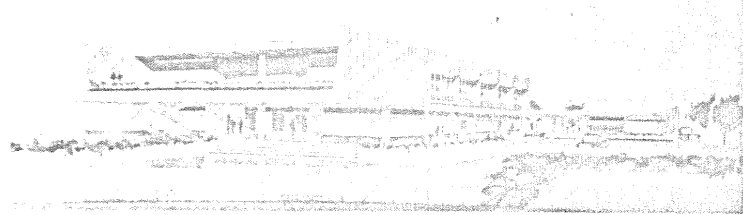
また、税額(市民税、固定資産税、軽自動車税)七千五百円に對して、組合納税額は、千八百六十五万円に對して八千五百万円が

組合納税額となっており、その比率はほぼ大差はありません。
ところで組合加入者の四十年度の総額は八千七百四十四万円ですが、その納税率は九十七・九割と好成绩をおさめており、市から

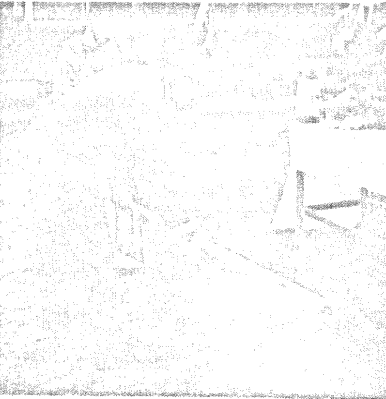
納税貯蓄組合制度のあることをご存知でなく、組織づくりのされていない地域、組織されているが加入していない方はぜひ組合に加入してください。組合の組織は十人以上をもって組織することができ、(ただし、十人以下でも

置されるもので、北部の黒龍などの生徒のために寄宿舎の設備もされることになっています。
同様の建築によって、市内の中学校は四校となります。

待望の市民体育館着工 明年5月完成へ



かねてから市民が待ち望んでいました市民体育館はようやく建設される運びとなり、十一月十四日その起工式が行なわれました。
建設する場所は大蔵公民館の南側で、体育館のホールは、長さ三十二メートル、幅二十八メートル、内装はバレーコート二面、それにはバスケットやバドミントンにも



市長金堂の金入れ

とより、柔剣道や卓球などが自由にできるようになっています。
それに事務所や会議室などの附属建物を含めた建築面積は、千八百八十四平方メートル(五百七十坪)で、市民体育館としては、県下最大のものであります。
工事費は五千五十万円、国庫支出金四百

二十万円、国民年金保険の融資四千八百万円、一般寄付金六十万円その他は一般財源によってまかなわれ、飛鳥建設によって施工されます。
なお、工事は二カ年継続事業で明年五月完成の予定です。ところで体育館はさしあたり中央公園を兼用して使用されることになっています。

北陵中学校の

第1期工事始まる

さきに統合を決めました。市北部の久礼田、黒龍、白木谷、黒龍の各校は本年度から北陵中学校として正式に発足することになりました。
そこで市ではことし七月の敷地造成にひきつづき、校舎建築に取りかかるとなり、このほど第一期工事の請負入札の結果、五千九百五十万円で松村建設が施工することになりました。
なお、工事は明年六月完成する予定になっています。
北陵中学校は同登町並の用に設

後免野田小の増築へ

市の中心部の後免野田周辺は、人口の増加が激しくなり、それともなうて就学児童の数も次第に増える傾向にあります。
現在の後免野田小学校の施設では、収容しきれない状態となり、教室の増設が急がれています。そこで、よりあるす明年の新学期までに六百三十六万円の工費で、鉄筋建て四教室をつくり、児童の急増に對処することとなり、このほど起

納税貯蓄組合をつくらう